

友 結

最初の頃は、他の勤務の方が休憩に入ったり、自分が玄関にお迎えに行くと、「1人なのか？」と毎日のように心配されていてちょっと複雑な気持ちになっていたが、最近ではコミュニケーションを多くとるよう意識したことにより、心配された言葉を言われなくなって、仕事が終わって帰る時など手を振って下さったり、少しずつ信用されてきたのかと嬉しく思っています。

お客様から、
「ありがとうね。あなたの顔覚えてる」
「いつも優しいから覚えてる」と
言ってもらいました。
普段そういったことを話される方ではなかったのに、驚いたのと同時にとても嬉しかったです。

ご家族様からの贈り物にお客様が喜ばれている時、コロナ禍で面会ができない状況でも時々足を運んで下さるご家族様への感謝と、お客様の笑顔に自分も嬉しくなりました。

私がお世話になった年の冬、息子へと毛糸の帽子を手編みして下さったお客様。
3年経った今年、「前の帽子小さくなったべ〜」とまた新たに毛糸の帽子を編んで下さいました。
息子も喜んで被っており、本当の孫と祖母のような関係だとほっこりしました。

ご夫婦でデイサービスをご利用して頂いている仲睦まじいお二人。
ご主人が入所し、お一人でのご利用となり、寂しい思いをしているのかと思ったら、ご主人愛用のベストを着用しており、心も体も暖かに見えました。

自分の写真を撮られたくないお客様へバースデイカードを渡す際、お客様が大好きな猫をモチーフにしたカードをプレゼントした際、とびっきりの笑顔でカードに顔をつけながら喜んでいました。
お客様の希望を少し叶えられたように感じた。